

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 2024年 3月 12日

公表: 2024年 6月 18日

事業所名 放課後等デイサービスほたる

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	一部屋に多人数にならないよう、1階と2階で活動や遊びを分けている。子どもたちが落ち着いて取り組めるように、パーティションで区切って対応することもある。	
	2	職員の配置数は適切である	7	0	職員の急な休みがあっても、法人内の他施設と協力体制がとれている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2	スライドドアや階段に手すりが設置されている。	2階建てのため、完全なバリアフリー化は難しい。段差や手すり等はバリアフリー化されている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0	朝と帰りのミーティングや職員会議を通して、振り返りや業務改善の話合いをすよう努めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0	アンケートを提出しやすいよう、玄関にアンケートBOXを設けている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	2		現在のところ第三者評価の実施予定はない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	支援に繋がる研修を行っている。法人全体で研修の年間計画が立てられている。	
適切な 支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	リハビリ職員の意見や評価等を取り入れている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	職員会議で月の外出先について担当職員以外の職員にも意見を聞き、反映している。日々の活動内容については、前回の反省を踏まえながら、今何が必要かを考えて職員で話し合っ決めていく。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	複数日利用している利用者もいるため、内容が重ならないように配慮している。同じ活動のグループの職員で、前回の反省を踏まえて内容を決めている。同じ道具を使って、違う動きができるような活動も取り入れている。色々な手段で情報を集め、活動の案を出し合っている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0	同じ行先に偏らないように配慮している。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	ホワイトボードを使用し、職員が情報を共有できるようにしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	0	ミーティングの際に話し合った利用者や活動の振り返りの内容を申し送り用紙に記載し、当日休みの職員にも共有している。その日行われた活動を写真や動画に残している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7	0			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0	保護者を通じて、年間予定等の把握をしている。利用者の情報については、必要に応じて送迎時に確認をしている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4	3		医療的ケアが必要な利用者の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	0	法人内の児童発達支援事業所については、訪問をして情報共有を図っている。	法人外の園等については、必要に応じて対応していく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7	0		今年度は該当利用者が1名いたが、法人外の生活介護事業所への移行だったため、該当事業所への情報提供ができていない。今後対象者がいる場合は行っていく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	2		機会がある際には研修等に参加していく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	3		無回答1 土曜日や祝日、長期休暇の課外活動等で機会を増やしていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	3		無回答1 自立支援協議会への参加はしていないが、必要に応じて障がい児通所事業所連絡会に参加していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	日々のフィードバックや半年に一度の面談の際に、必要に応じて行っている。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	0	日々のフィードバックや半年に一度の面談の際に、関わり方や困り感等の話をしている。	無回答1
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	日々のフィードバックや半年に一度の面談の際に、必要に応じて行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	4		無回答1 父母の会や保護者会はなく、今後も開催予定はない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	苦情受付窓口を設置し、契約時に説明を行っている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	季節ごとにおたよりを発行したり、法人内のホームページにて最新ニュースを配信している。また、メール配信サービスに登録して頂き、情報等を発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	7	0	契約時に個人情報同意書の説明を行っており、特にホームページでの写真使用の同意について気を付けている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	2	事業所に招待はしていないが、法人内の老人デイサービスへ赴き、交流会を年2回行った。	無回答1 法人で夏まつりやクリスマス会を開催した。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	毎月、避難訓練や情報伝達訓練など様々なかたちで実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	法人全体として、虐待に関するオンライン研修を実施している。職員会議の際に、虐待に繋がる可能性のあるケースについて話し合いをしている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0	やむを得ず行動制限する場合は、契約や面談時に説明をし、計画書にも記載している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	家庭調査票に記入欄があり、該当利用者には緊急時個別対応票を別途記入してもらっている。	法人内の看護師や管理栄養士とも連携し、対応等を考えている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0		

## 保護者等からの放課後等デイサービス評価の集計結果

公表: 2024年 6月 18日

アンケート期間: 2024年2月9日～2024年3月8日

事業所名: 放課後等デイサービスほたる

保護者等数(児童数)41人 回収数36人 割合87.8%

		チェック項目	評価				無回答 複数回答	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない			
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	31	5	0	0	0	・1F、2Fと活動スペースがあり、十分にあると思う。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	30	3	0	3	0	・時々OT(?)の方(別の方)が来てくださることもあっていい。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	7	1	7	0	・足が不自由な子がいないのもあってか、見る限りではスロープはない。	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	35	0	0	1	0	・特に個別活動は、こちらの「こうなってほしい」に合わせて作成されていると思います。	
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	31	3	0	2	0	・季節や時期に応じた活動をしていただいていると思います。 ・いつもすごい工夫されていて驚きます。 ・運動、制作と偏りすぎずでいいと思う。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	4	7	19	0	・このままで構わない。 ・障がいのない子との交流は求めている。 ・特に希望しない。 ・コロナなどの感染症対策や安全面を考えると一保護者としてはあまりニーズは高くありません。 ・障がいのない子との関わりは時々あってほしいと思う。	現在のところ、地域での児童交流を行う予定はありません。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	3	0	1	0	・支援の内容はモニタリング時にその都度あります。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36	0	0	0	0	・お迎え時に利用児の様子を聞きますが、その際に確認しあえることもあり、お互いに理解できていると思います。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	4	0	0	0	・面談以外でもお迎え時に「最近どうですか?」と聞いてくださり、そこで困りごとなど聞いてもらえます。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	6	13	12	0	・保護者同士の何かあるのも楽しいように感じます。 ・このままで構わない。 ・保護者同士が集まる機会がない。	現在のところ、父母の会や保護者会等の開催予定はありません。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	0	0	18	1	・苦情がないため、機会がない。 ・特にトラブルになったことがないので分からないが、普段から確認や説明があるのでおそらくできていると思う。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	1	1	0	0	・問題ありません!	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	0	1	1	0	・子どもの支援を受けている様子や日々の活動の様子が定期的にのっているのでよく分かります。 ・季節ごとにおたよりがあったり、ブログで活動の様子が見える!	

	14	個人情報に十分注意しているか	31	2	0	3	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の様子をいつもスマホで見せて頂いているが、データの扱いについて少し気になります。(削除など)</li> <li>・問題ありません!</li> </ul>	保護者へのフィードバックの際に、活動の様子を伝わりやすくするために、スマホやiPadで動画を撮影させて頂いています。個人情報の観点から、スマホで撮った写真や動画については削除するよう職員間に周知して対応しています。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	6	1	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかりした説明はあまりなかったように感じますが、何かある場合はメールで説明があったりはする。</li> </ul>	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	1	1	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童がケガをしたとしてシュミレーションされていたりとしっかりできていると思う。</li> </ul>	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	33	2	0	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喜んで通っています。</li> <li>・ニコニコして通ってくれます!</li> </ul>	
	18	事業所の支援に満足しているか	36	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらのニーズに合わせてくれることが多く、とても助かっています。</li> <li>・大変満足しております。</li> <li>・いつもありがとうございます。</li> </ul>	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。